

# アレクサンドル・ヴェルシーニン ピアノコンサート

世界的ピアニストが贈る、大人と子どものための  
夢の時間をお楽しみください。



2023.  
**8月9日** 水  
18:00開場 18:30開演

会場：高田城址公園オーレンプラザ ホール

上越市本城町B-1 電話：025-525-1311

出演：アレクサンドル・ヴェルシーニン、藤本夕子

一般 2,000円 親子券3,000円 ※大人1・子ども1(4歳～高校生以下)

学生券1,500円(小中高校生)

※4歳以上入場可、3歳以下は親子券をご利用ください。  
※親子室の申し込みは、随時合わせ先へ。  
※出入りが容易に可能なお子様連れ専用スペースをホール裏側  
上座に設置いたします。



少年よしくんと小さなカエルピッコの  
不思議な動物の国  
だいぼうけん

作曲・お話  
アレクサンドル  
ヴェルシーニン

劇・日本語訳・原キッ子

## 1部

映像と音楽で紡ぐ「子どもと大人のための物語」

少年よしくんと小さなカエルピッコの「不思議な動物の国だいぼうけん」(省略版)

物語の概要

少年よしくんと小さなカエルピッコの「不思議な動物の国だいぼうけん」という題名通り、主人公はよしくんという名前の少年で、彼が小さなカエルたちと出会うところから物語はスタートします。あるものを探しにひとりで冒険を始めたよしくんが、様々な動物たちと出会い、彼らと交流しながら、人生においてとても大切なことを学んでいくストーリーです。

よしくんが道中で出会う動物たちを描いた13曲の小品は、1回聞いただけで「面白い!」と思えるユーモアに富んだ曲で、それらを通して物語をつないでいきます。

## 2部

A.ヴェルシーニン ピアノソロ演奏

モンボウ「子どもの情景」

1. 街角での叫び
2. 浜辺の遊び I
3. 浜辺の遊び II
4. 浜辺の遊び III
5. 墓のおとめたち



アレクサンドル・ヴェルシーニン



藤本夕子

A.ヴェルシーニンと藤本夕子

2台ピアノ演奏

三善晃

2台ピアノのための組曲「唱歌の四季」

1. 臘月夜
2. 茶漬
3. 紅葉
4. 雪
5. 夕陽小唄



ピアノステージ

■プレイガイド：高田城址公園オーレンプラザ、上越文化会館、二葉楽器、チケットぴあ (Pコード：246685)

■主催：アレクサンドル・ヴェルシーニン上越公演実行委員会 ■後援：上越市教育委員会、二葉楽器 ■特別協賛：相村建設㈱、関大島組、関高館組、関丸互

■企画協力：UNISON クリエイト ■問合せ先：UNISON クリエイト ☎025-530-8013 unisoncreate@gmail.com



# アレクサンドル・ヴェルシーニン ピアノコンサート

この度、モスクワ音楽院教授、アレクサンドル・ヴェルシーニン氏とそのお弟子さんであるピアニスト、藤本タ子氏をお招きして親子のためのピアノコンサートを開催する運びとなりました。

ヴェルシーニン氏は世界三大音楽院の1つ、モスクワ音楽院のピアノ演奏科の教授であり現代ロシアピアノ界の重要な演奏家の一人です。プロフィールのとおり輝かしい経歴を持つ同氏はピアノ演奏・指導だけではなく即興演奏、作曲や編曲なども手掛けており、今回のコンサートで演奏する子どもたちのための作品を制作するなどその活躍のジャンルは大変に多岐に渡っている優れた音楽家です。

折しもロシアのウクライナ侵襲により世界平和に暗雲が濃いロシアに対する国際的非難も強まっていますが、歴史を紐解くまでもなくこうした時こそ文化交流や国際理解促進のために音楽が果たす役割は極めて大きいと言えます。ヴェルシーニン氏は平和主義者であり現在の状況には大変心を痛めていらっしゃいますが、国境や民族を超える音楽の力によって平和に貢献したいと願い、今回のコンサートへの出演を熱望しています。

上級の音楽愛好家、指導者、そして音楽を勉強するすべての子ども達とその保護者の皆様のために開催されるこのコンサートの意義をご理解いただき是非、ご来場いただけることを心よりお願い申し上げます。

アレクサンドル・ヴェルシーニン上越公演実行委員会

## アレクサンドル・ヴェルシーニン

Alexander Vershinin



■アレクサンドル・ヴェルシーニンは1965年生まれのロシアのピアニスト。チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院教授、くらしき作樂大学特任教授、スクリャーピン基金ならびにチャイコフスキー基金（チャイコフスキー国際コンクール入賞者連盟）の会員。

モスクワ音楽院附属中央音楽学校にて、ロシア・ソビエト連邦社会主義共和国功労教師であるE.ホーヴェン氏とV.エルマチェンコ氏に師事。そのうちモスクワ音楽院、同大学院にて人民芸術家であるY.スレサレフ教授に師事し、優秀な成績で卒業。

大学院生の時に推薦を受けてモスクワ音楽院にて教鞭をとり始め、今日までの約30年間2つの学部で教え続けており、国際コンクール優勝者や入賞者を輩出している。

ロシア国内外で積極的に後進の指導に携わりながらも、演奏活動にも力を入れている。これまでにロシア国内やモスクワの主要ホールで演奏をしたほか、フランス、ドイツ、スペイン、イタリア、スイス、アメリカ、コスタリカ、ヨルダン、日本、韓国など、世界各地で演奏活動を行っている。

レパートリーはクラシック音楽からジャズの編曲・即興など、様々なスタイルの音楽を網羅している。ソロ演奏やオーケストラとの共演、そしてロシア国内および世界のクラシック音楽界、ジャズ界をリードする音楽家たちとの共演など多忙を極めながらも、作曲や編曲も手掛けている。

近年作曲された、ジャズ編成と弦楽オーケストラのための「おとぎ話組曲」の録音はモスフィルムスタジオで行われ、モスクワ音楽院の大ホールやラフマニノフホールを始め、ロシア国内の様々なホールで演奏され、成功を収めている。

アレクサンドル・ヴェルシーニンとデニス・シャボヴァーロフ（チェリスト、チャイコフスキー国際コンクール優勝者）のデュオは、ムスチスラフ・ロストロポーヴィチから高い評価を得た。

アレクサンドル・ヴェルシーニンは、「Crossover World Fusion Project」や「India in Blue, Classic & Jazz」など、珍しく革新的なプロジェクトを立ち上げ、芸術監督を務めている。

約CD20枚分の音源があり、そのうちロシアのラジオ局やRadio France、New York Public Radio、フランスのテレビ局「Mezzo」、「Ceneuime」、日本のNHKにて録音されたライブ録音が大部分を占めている。



## 藤本タ子

Yuko Fujimoto

■くらしき作樂大学音楽学部音楽学科モスクワ音楽院特別演奏コース卒業。  
チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院大学院修了。

2010年 Musica Classica 国際音楽コンクール第3位。  
2013年 V.K.メルジャーノフ記念 Great Teacher 国際フェスティバル&コンクール第3位、及びブラームスをより良く弾いた人に贈られる特別賞受賞。

ロシアの春国際音楽フェスティバル、メルジャーノフ記念フェスティバルに出演。

新進演奏家育成プロジェクトオーケストラシリーズにて広島交響楽団と共演。

これまでに羽原久美子、ヴァレリー・グラシモフ、アレクサンドル・ヴェルシーニン各氏に師事。

現在、ふくやま芸術文化ホール・リーデンローズの登録アーティストとして活動しながら、日本各地での演奏活動をすると共に、くらしき作樂大学にて通訳アシスタントとして勤務。シュコーラピアノ教室講師、くらしき作樂大学非常勤講師。

